

断面 15 B_D

適潤性褐色森林土 その4



母材料：石英粗面岩に多量の火山灰混入

採取地：鹿児島県 大口事業区53林班よ小班

海拔高：460 m

地 形：斜面中腹

方 位：N 10°W

傾 斜：18°

林 相：スギ人工林・生育良（樹高22m，胸高直径 34 cm，林齢45年）

断面記載：

L 3 cm スギの落葉・落枝，粗に堆積。

A₁ 10 cm 黒褐色 (7.5 YR 3/2)，腐植に富む，中礫10%，壤土，団粒状構造よく発達，しょう，湿，小根多，下層への推移状態は漸。

A₂ 20 cm 暗褐色 (7.5 YR 3/3)，腐植を含む，中礫10%，壤土，塊状構造および団粒状構造，軟，潤，小・中根多，下層への推移状態は漸。

B 50 cm + 褐色 (7.5 YR 4/6，一部 4/4)，腐植に乏し，中礫10%，壤土，特に構造は発達していない，軟，湿，小根あり。

採取年月日：1965年3月12日

この土壌は山腹急斜面の中部～下部の緩斜面に出現した。

A層は標準よりやや厚い。A₁層は団粒状構造の発達が著しい。この構造はA₂層にも形成され、さらに、ごく弱度ではあるがB層の深部にも及んでいる。腐植の浸透はよく、B層深くまで、部分的に淡い色の腐植がはいっている。土層中に石英粗面岩の中礫が散見されるが、土壌の母材は、多量に混入した火山灰に特徴づけられ、B層は単粒状に近く、すき間が多い。このため、林木の根はB層深くまで伸張している。土壌全般に理学的のよい土壌である。

この土壌に植栽されたスギの成長は、すこぶる良好であり（樹高22m、胸高直径34cm、林齢45年）、この地方のスギ林1等地の成績をうわまわっている。

林床植生にはタブ、ヤブニッケイ、ユズリハ、フユイチゴ、イズセンリョウなどが見られる。



採取地の地形

層 位	C %	N %	C/N	pH (1:2.5)	CEC m.e	置 換 性		Ca/CEC	Mg/CEC
						Ca	Mg		
A ₁	18.25	1.12	16	6.00	55.8	34.1	3.57	61.1	6.4
A ₂	13.01	0.82	16	5.85	40.7	10.6	1.00	26.0	2.5
B	3.67	0.28	13	5.75	21.0	1.02	0.22	4.9	1.0

層 位	土壌中の細粒 (0.2~0.1 mm) の鉱物 100 分比								土 壌 中 の 粘 土 鉱 物		
	石 英	長 石	火 山 ガラス	火山砂	輝 石	磁鉄鉱	角閃石	石英粗面 岩 細 粒	アロフェン	ギブサイト	¹⁴ ~ ¹⁵ Å 鉱 物
A ₁	15.4	13.5	30.1	5.1	12.2	1.9	3.8	18.0	+	+++	×
A ₂	6.2	4.1	56.1	8.2	9.6	1.4		14.4	++	++++	
B	2.7	4.8	54.3	1.4	3.4	0.7		32.7	+++	++++ +++	